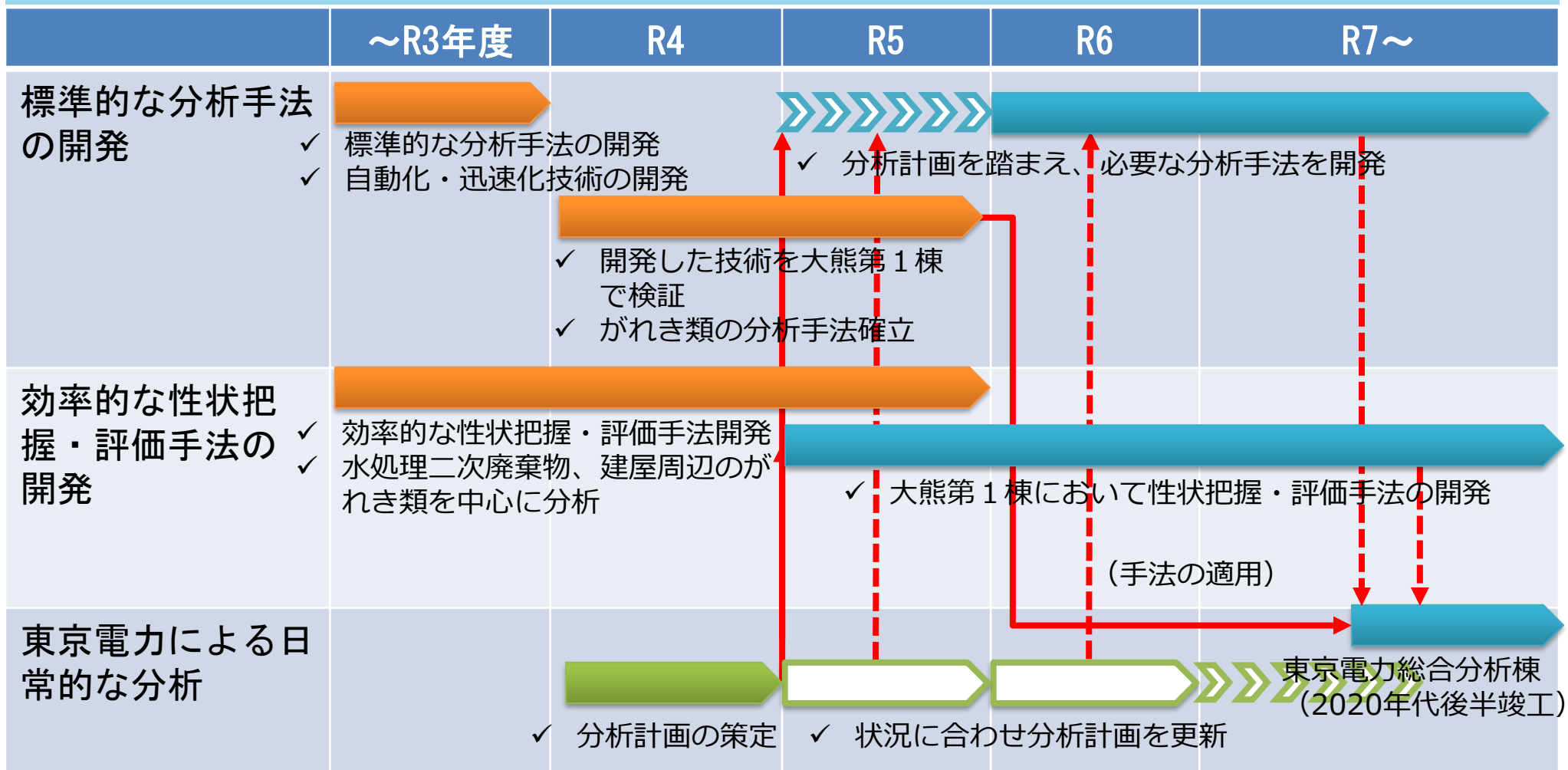


分析・評価手法の開発の流れ

令和4年12月19日
資源エネルギー庁

- 2013年以降補助事業により固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発を実施
- これまで標準的な分析手法の開発、効率的な性状把握・評価手法の開発を実施
- 今後は、分析計画を踏まえつつ、JAEA大熊第1棟での検証を行い、規制側とも情報共有を図りながら、分析手法の確立、性状把握を行っていく



上記以外の分析ニーズについても適宜対応していく。